

捨印

岡山市長 大森 雅夫 様

所在地

連絡先

代表者氏名

*提出した報告書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。

ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んで下さい) ☒ ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名称	芳泉小学校区自主防災会
事業実施区域(小学校区)	岡山市立芳泉小学校
事業実施回数	新規・ ☒ 継続 } 回数(25年度から)
事業の目的	※解決をはかりたい地域課題について記載して下さい。 防災・避難訓練の重要性を学区民に周知を図る。 リーダー研修実施予定日 平成27年 8月 7日(金) 北淡町震災記念館・徳島県立防災センター 避難訓練実施予定日 平成27年 9月27日(日) 芳泉中学校グランド・南公民館・芳泉小・芳泉中学校体育館・ひばり公園
事業の必要性	○ 芳泉学区は岡山市内最大の学区であります。(世帯数8,824戸 人口20,524人) 地域住民の課題は災害時の対応であり、住民は防災について非常に高い関心を持っています 災害はいつ起こるか解りません、日頃から災害訓練を行うことにより住民の意識高揚が図れ 特に避難訓練は訓練を重ねることにより、人的被害を最小限に留めることが出来る。 高齢化社会が予測されている今日、障害者・高齢者等の安全・安心な学区づくりを目指して 取り組む必要があるものと思ふ。

事業の内容	○ 芳泉学区における防災・減災におけるリーダーの養成 被災地における実際の被害状況を自分の目で認識する事により災害の甚大さを認識させる ○ 防災訓練・避難訓練は継続的に実施する事により学区住民も意識高揚を図る 神戸・福島より移住された方々の意見によれば岡山ではなぜ避難訓練をされないのか？と言う言葉が非常に多く聞かされる。
期待される効果	○ 防災におけるリーダーを養成出来る ○ 防災・避難訓練は継続して行う事が災害時に適切な対応・被害の最小限に留める。
企画などの工夫	○ 被災地での状況把握がリーダー各自が自覚を以って対応出来る自己意識の改革 ○ 防災・避難訓練については参加者が出来るだけ多くの体験が出来る様配慮する。
事業の情報公開	状況報告については学区内の小学校・中学校・高等学校・公民館等に掲示を行い学区民に伝える、又マスコミ等にも報告会を行う。
次年度以降の予定	岡山市内最大の学区であります但し費用負担額が多額であり、今後については連合町内会において検討いたしたい。 リーダー研修・防災・避難訓練はいずれも人命を尊ぶ訓練であり毎年実施するよう努力致します。
その他PRしたい点	※小学校区より小規模(単位町内会等)で実施の場合は、広がりについて記入して下さい。 学区での訓練も非常に大切なことであることは承知しているが当学区は市内最大の学区であり各町内会単位(8町内会)での防災訓練も非常に重要である。 各町内会自主防災組織での訓練を行いたい。(福田町内会は昨年12月に実施している)

事業スケジュール

[illegible]